

「仮想通貨ではFXのようにレバレッジをかけると超危険」
という話（神レベルの人以外は）

どうもゆうです！

読者さん、こんにちは！

さてさて、前号にて、コインチェックの件について扱いました。

すごいな〜という論調と同時に最後に本音みたいな感じで

追伸3でちょっと私が本当に考えていることを書いたのだけど、
(前号見ていない人はよければ見てください。)

いずれにしても何か大きな事象があって

マスコミが大々的に報道してる場合、

そしてまるでそれがハリウッド映画のような

熱狂とドラマがある場合、(大衆の感情が大いに刺激された場合)

必ず得をする人がいて、損をする人がいるのだけど

必ず金融業界っていうのはそういうストーリーがありまして

それで動いてるんですね。

これを考えていくのは大事かな〜と私は思った次第です。

ネットでも今回の表向きの神対応で、逆にガチホしていた人たちは「ずっとガチホしているつもりだったのに、強制利益確定で納税することになりそうだ。なんでやねん」ということで言ってる人がいますよね。

まあ基本的には税金のことが見えない中で重要なファクターとして動いてるだろうなというのは感じます。

実は国家が仮想通貨に資金を流し込む前振りとして国内のFX証券会社のレバレッジを25倍から10倍に規制しようという動きが出ていましてFXトレーダーが仮想通貨に流れ込むようにも誘導されていたというこの1年の流れはあるので、全てはうまく操られているんだらうな、というのは感じざるを得ないですよ。

それで、今日は「仮想通貨ではFXのようにレバレッジをかけてはいけない」(神レベルの人以外は)という話について考えます。

編集後記で！

=====編集後記=====

さてさて、

それでFXに関しては

この前金融庁が

「早ければ2018年にもFXのレバレッジを最大10倍程度に規制する」

なんて話も出てきていますね。

海外証券は特に関係ないでしょうが国内証券使ってる人は

実質ほとんど仮想通貨に流れていくでしょう。

それで、一応これは私の良心として言うのだけど

いわゆる無知な、官僚を信頼している、

権威主義の人はたぶんお金は儲かっていないでしょうけども、

とりあえず、知らないといけないこととしては

FXで個人投資家が負けた金額ってあるじゃないですか？

あれは実は証券会社と官僚と大手企業や政治家たちに

その金額が流れる仕組みってのがあったわけですね。

これはジャーナリストというか株式投資家でもすごい
アキラさんっていう方がいて、
すごい方なので本名は出せない方なんですけど
私がまあそのなんでも裏側を知ってる彼に聞いた事です。

ちなみに彼の情報の取り方は・・・書けませんが、
とりあえず彼の言うことはまあ事実なんですね。

ただあまりにも過激でして。

それで私が知ってることっていうのはこれは
個人投資家の損失がFXにおいては証券会社や官僚や
あとは大企業や政治家まで流れる構図になっていて、

それがまあ日本の金融業界の闇としてあったわけです。

これは株とかはそういうのは今は少ないかもしれないけど
FXっていうのが元々ですね、

先物業界ってのが昔ありまして、海千山千のやつらがいたんですね。

私の親父が実は被害者で、彼ら先物の人間が
「〇〇さん、買いですよ」って言って下がる銘柄を知っていて
買わせてたりしたんですね。

まあそこで色々裏でリベート取ったり、手数料取ったりっていう
商売をやっていた先物出身の人間がいますって…

まあその人たちが作ったのが FX の業界なんですね。

ちなみに私はこれ色々な人脈で知っていて私のまた知人で
音声対談したこともある方で

昔からのメルマガ見ている方はご存知 A さんという方がいて、
この A さんはどういう人か、というと、
元々証券会社の社長です。

そしておそらくトレーダーならみんな知ってる証券会社ですね。

それで彼に色々私は聞いてしまってるのだけど
例えば彼なんかは勝ってるトレーダーがいたら

「おい、この〇〇ってやつのポジションを潰しに行け(向かっていけ)」

と指示していたんですね。実際彼が言っていた。

FX ってのは手数料商売ではなくて、実際は顧客のこと呑むのが
まあ利益なんだけども、

これはですね、一応社員レベルだと守秘義務契約書かされてるから
表に出ませんで、特殊なルートでしかこういう話は聞けないのだけども、

まあそういう大人の事情があるんですよ、どうも。

FXは特に。

これは昔から書いていて誰も相手にしてくれないんだけども。

それで、そのFXについて

「早ければ2018年にもFXのレバレッジを最大10倍程度に規制する」

ということで金融庁がやってるっていうことは

これはもうこの時期ですから、明確に仮想通貨に

トレーダーを移行させたいわけですよ。

そして官僚の思考として

証券会社と言うか仮想通貨の取引所ですね、これをまず

金融庁管轄におきたいと考えます。

そのためにはなんでもします。

私なんかは東大出身の頭でっかちの

官僚の考え方がすごい手に取るように

感じ取れるんだけども。

それでじゃあ次どうするか？といったらやはり

これは仮想通貨なんて規制も何もないわけですから

やはり国としては顧客にレバレッジをかけた仮想通貨取引を
させたいに決まってるんですね。

それでシステム組めば簡単に素人とか呑めますから、
それを考えてるだろうと思います。

だから私はもう未来が見えていまして、たぶん多くの
素人の人が仮想通貨FXトレードでレバレッジ効かせてですね、
おそらく数年後に退場します。

ちなみに退場っていうのは 投資金がなくなるなら、良いんです。

ただこれ金融庁管轄になるということはどういうことか？という
追証発生するってこと。

この追証システムは金融後進国の日本特有のものなんだけど、
他の国には当然ありませんよ？？

追証システムっていうのは投資金100万円いれて
例えばいずれ仮想通貨取引でレバレッジ10倍とかどこもできるよう
なってきました、

ここで1000万円分の仮想通貨を買うわけです。

が、一気に暴落したりして、500万円なくなる、と。

そこでその100万円入れた人は400万円の借金を背負うという

システムでして、これが追証。

払えなければ取引所から裁判になったりします。

大きくはこれから仮想通貨取引所たちがこの構図に入れられていくだろう

というのが私がこの2日くらいで確信したことでした。

もうあらゆる流れを分析するとこれを考えてるに決まってるわけです。

ちなみに実は私が見ていた点として

金融庁の配下の国内取引所で

ビットコインFXでレバレッジ効かせていた人が

これ12月以降の暴落で追証請求されてる人が出てきてるんです。

たった3倍～10倍でも出てきた。

っていうことは20倍とかのレバになるともっとこういう人が

出てくるわけですね。

ちなみに海外取引所とか海外証券は追証なしが当たり前ですけど、

日本の場合は「投資家保護のために追証がある」らしい・・・(笑)

投資家保護のために借金制度があるって

それ、意味不明ですけども、まあそれは今でも存続してます。

それで金融庁配下になると顧客の損失補てんは許されませんから

となるとこれは多くの業者がレバレッジ付きの仮想通貨 FX を開始していきまして、

そこでハイレバ取引をあのすさまじいボラの仮想通貨で

やる人が素人の中から増えてきまして、

追証請求される人が増えるっていうことです。

もう FX の規制だったり最近の出来事を振り返るとこの流れに

収束してるのは間違いないな〜とか感じてまして、

これは本当にその通りになるだろうから、見ておいてほしいのだけど、

とりあえず重要なのは

「仮想通貨では現物(レバレッジ1倍)以外はやらない。

レバレッジは効かせない」

ってというのが本当に大事かと思います。

だから買ったらずぐマレットなり、ハードウェアなりに退避は

鉄則になるでしょうね。

例えば JPY を置いておくだけでもありえるのが

「ハッカーが勝手に買いを入れた」とかですよ。

実際は内部犯行だけどハッカーがやったってことにして、
それで追証の責任は取ってもらうとかですよ。

こういうのも出てくるんじゃないかな〜って思います。

ハッカーとか言われると追跡が無理じゃないですか？

もう大多数の人にとってはお手上げなんです。

その状況を利用する人たちがいるってこと。

ちなみに銀行の預金封鎖なんかも「ハッカーに攻撃された」

っていうことでされるかもしれない可能性は

昔から指摘されてるわけですね。

もし大銀行が「ハッカーに攻撃されてシステムダウンしたから

預金の引き出しはできません」とか言われて

果たして私たちはそれに対して抵抗できるだろうか？

けどその後「ちゃんとハッカーから取り戻しました。

だから80%を返還します」と言われたら納得してしまいそうです。

だから実は取引所の中にJPYを置いておくのも危ないし、

まあそもそも資金を置いておくのが危ないというのもあるでしょう。

その人自身は現物の1倍の取引しかしていないはずなのに
なぜか裏でレバレッジ付きで取引されていたとか
そういう事件がこれから起こらないでもないな、
というのは危惧しますよね。

それで、とりあえずこれからの2018年どんどん色々な
取引所がレバレッジ付き仮想通貨取引を非常に身近にしていくと
思います。

が、これは罠ですので、気をつけたほうがよくて、

神レベルトレーダーレベルに資金管理できるならまだしも、
そうじゃない素人の人は仮想通貨みたいな高ボラな商品で
レバレッジ取引はすべきじゃないですね。

そもそもレバ効かせなくても数ヶ月で10倍とかになる市場なんだから、
効かせなくてもいいと思います。

もちろん相当うまい、神レベルの人はそこで

資金管理を効率的にできるからレバ効かせるのはありかもだけど

それはもうFXで月利20%とか30%安定してます、

すなわちFXで月収数百万円は普通です、というレベルの人ですね。

そうじゃない人はくれぐれも仮想通貨でレバ取引は
これから取引所がどんどん対応していきだろけど
やらないほうがいいと私の意見としては思います。

そしてもしやるならば「もし流動性がなくなった場合、
追証は発生するかどうか」を調べてからやったほうがいいですね。

調べたら分かると思うけど
規約読めば分かるだろうけど

たぶん大体の取引所で実質的な追証システムが
その時には採用されていくはずです。

それでそのためにはある程度の取引量があるところ全てが
金融庁管轄で統制できる状態ではないといけなくて、
これからそうなっていくんでしょう。

大きく金融統制と社会統制なんかが今の日本では進んでいて
マイナンバーとブロックチェーンを結びつけて
そこにそれぞれの人民の資産やら家族構成や健康などの
データを保存していくという総務省が
やりたがってる流れもそうだし、

警察なんかはNシステムで車検通っていない車を

検出できるようにしたのもそうだし、

また仮想通貨の取引所を大きく金融庁登録させていくってのも

流れはそうなんでしょう。

これが見えていないと

「国(官僚)も仮想通貨を通して、

世界を変えていこうとしてるんだ」

みたいな結構 脳内お花畑思考になってしまいますね。

そしてこういう人が実はすごく多いんだと気づきます。

官僚というのはあくまでも税金取ることしか考えませんし

組織の拡大、権限拡大、自分の地位の保守のことを考える

性質でありまして

仮想通貨で世界を変えていくというような起業家のような

発想は持たないのですね。

そんな起業家のような官僚は当の昔にパージされてますし

日本の役人をあがめる思考というのは民衆の隅々まで

行き届いていてある意味その洗脳具合はすごいなど

私はマレーシアにいると思うわけです。

マレーシアの場合誰もそんな官僚や役人が国を良くするなんて信じてませんから。

あくまでも、FXの流れを官僚たちはよく知っていて味を占めていまして、

日本の国富が60兆円とかそれ以上がリーマンショック以降FXを通して官僚や大企業だけではなくてアメリカにも流れたという試算を副島先生がしていたものだけど、

やはり仮想通貨FXトレードもこの感じだと多くの人がまさに「餌食」になっていくのは避けられないと私は危惧しておりますね。

FX以上になるだろうと思う。

ちなみに私はどうも最近多いこの

「国(官僚)も仮想通貨を通して、世界を変えていこうとしてるんだ」

という人たちに疑問を持ってることがあって

「じゃあなぜ 仮想通貨の儲けに世界でもトップの

最高税率55%の雑所得計算

適用しているの？それって完全に冷や水浴びせるだけだよな」

ってのは感じますよね。

やはり冷静に客観的に考えるのは大事だと私は思いました。

いわゆる熱病であって、私も仮想通貨はやってるのだけど

熱病にはかかっていないだろうとっていて

結構冷めて単なる数字の資金が増えても見てるわけです。

ただこの熱病にかかると周りが見えなくなるんですね。

チャート上では12月に暴落のチャート形状があるから

っていうことをダイスケさん引用して結構扱っていたけど

そこで大損したのは熱病にかかった人たちだった。

これが洗脳や扇動の怖さでありまして、

マスコミの強さなんですね。

私が大学で学んでいたのはまさにこのマスコミの洗脳力の

強さなんだけど、

そこは私は4年間ずっと学んでいたからかなり自覚して気をつけてるけど

多くの人は無自覚に洗脳されます。

これは恐ろしいことで、

私はいいけどその人が例えば仮想通貨の未来を信じて

レバレッジ10倍で買いいれて暴落して、

大きな追証で1000万円とかの損失食ったらその人が

一番痛いわけです。

いきなり1000万円の借金が出るっていうのが

追証の世界でして、

それが、

レバレッジ付き+追証あり

の金融商品なんですね。

これはスイスフランショックで追証になった人なんかを

調べてみればよくて、裁判になって大変な状況になった人たちが

大勢います。

これは仮想通貨のレバレッジトレードに

熱くなる今の20代くらいの人々の未来の姿です。

が、多くの人がここに熱病にかかっているからたぶん

今年やられるはずで、

そのための準備がどうも着々とされています。

「早ければ2018年にもFXのレバレッジを最大10倍程度に規制する」

という国のアナウンスからそれを感じ取れないようだ

ネットでピエロみたいに浮かれてる人たちは

やはり危ないかもしれません。

私も冷静に見ますが、世の中にはもっと冷静な人たちがいて、

「この浮かれてる人たちをどうやって刈り取って借金漬けにするか」

というのを考えてる人たちがいるのですね。

これは色々修羅場みてきた大人なら知ってると思う。

例えば生き証人として

FXで昔「日本一ポンドを持つ男」と知られて

その後3億円以上の借金を背負うことになった

磯貝さんがいらっしゃいますが、

この記事くらいは知っておかないといけないけど

<https://www.moneypost.jp/135021>

この方の場合は税金だけでも、これが世の中の恐ろしさだ
というのは知っておくのが大事ですね。

これは磯貝さんのポジションが当時狙われたのだろうと
私は見てますよね。

金融には悪魔がいて、
それで次はもう国家は狙いを定めていて
「仮想通貨は(民衆から収奪できるから)おいしい」
と考えてるのは明白です。

本当に国家が民衆のことを考えてるなら
まず追証システムを強制する部分を変更しますが、
それだけは絶対に変更しないんですね。

だって追証システムがある種の税収になっちゃうのだから。

そして仮想通貨のボラティリティは昔のポンド円を
超えるのですね。

ポンド円でも多くの人を追証になったけども、
仮想通貨のボラティリティでレバレッジ10倍とか20倍が
普通にできるようになってしまっ

そして海外証券とは違って「日本だけの追証ありの法律」
でそれがリリースされたとしたら・・・

考えただけで恐ろしいです。

ただもうこれを狙ってるのが手に取るように
私には感じ取れるわけでした

最近、仮想通貨でレバレッジが
徐々に色々な取引所で対応してきてますが

欲にまみれてそれに手を出さないように気をつけたほうが良いと思いました。

ただここで多くの人は例えば

「5万円で仮想通貨 FXトレードをレバ10倍で始めたら
それが3億円になりました」

とかあったらやっぱり飛びつくと思わして

そこではかなり自我が強い人じゃないと

「現物のレバ1倍で地道にやっついていこう」とはならないと
思うんですね。

ということでこれからは仮想通貨のレバレッジなんかが
多くの取引所で10倍とか20倍とかどんどん

柔軟に利かせられるようになってきて、

そこで一部の「超上手い人」は資金を増やすけど

「大多数の凡人」はそこで資金を失うに決まっていますから、

だから大人しくレバ1倍でも仮想通貨はすごい

面白い市場だから、それでやっていくのがいいと

私は思いますね。

なんか私はなんとなしに

今まで勉強していない個人投資家の人たちが

仮想通貨市場に入ってきて

ここでレバレッジ取引＋追証ありシステムで

刈り取られる未来が見えていて

そのための地盤作りを必死に官僚たちがやってるのが

手に取るように分かりますから

まあ考えさせられるわけです。

ちなみにもう少し言うと、

「個人投資家が取引所で取るであろうポジション」

だけでも

この守秘義務というのは聞いたことがありますでしょうか。

例えばカードゲームをするときに

自分の手の内を全部出す人はいませんよね。

必ず隠して、それで勝負します。

けど実際の金融市場では証券会社の個人投資家の

ポジションが大手に流されてるという話も私は

知ってるのだけど

FXなんかだと有料のファンドのサービスで

世界の個人投資家が取ってるポジションをですね、

「こっち側に偏ってる」とか

「こっちに個人投資家は買いいれてる、ストップここに

貯まってる」とか

見ることができるわけですね。

私の友人のシンガポールのファンドの人間が

それ使ってるのを聞いたことがある。

普通に最近では OANDA なんかもそういうのが
見られますけどもっとその高度なやつです。

だから「こいつらレバレッジ3倍くらいだから
相場33%下落させたら死亡するから
みんなで売ろうか」

みたいなことも可能なわけですね。

そして、それを取り締まる法律って特になんかというか
機能はしていないわけです。

それが仮想通貨市場ならば・・・

まず取引所と大手のコインの創業者たちや大口は
当然つながっていますし

また官僚たちとも国内取引所ならつながりますよね。

ここで大きな政治的には

仮想通貨をめぐる、金融の連合体が形成されるのは
利害関係の当然の成り行きとして想像に難くない。

これは NY ダウとビットコインが奇妙な連動性を2017年に
見せたところからもうかがい知れますね。

そしてじゃあこの金融連合体が「向かう」のは誰か？

たとえばそれは無知な個人投資家たちです。

ちなみに「向かう」っていう単語はどういう単語かというと

上の先物の海千山千の人間が無知なサラリーマン投資家の

ポジションを食う時に

俗語で「向かう」って言います。

金融の歴史っていうのはもうこの繰り返しですので、

それで投資家が食い終わったら、

あとはFXみたいに規制を強くして、市場を縮小させて

また新しい市場を作ってそこでまた食う、

って繰り返しですので

この歴史は知っておいたほうが良いと思います。

それで仮想通貨FXの場合、その投資家のポジションは

取引所にも丸見えなのはもちろんのこと、

それが大口に彼らのストップ情報がシェアされても

別に違法でもなんでもないわけですから

となると当然そうなるんです。

結局ここで出来上がる世界は

「金持ってる人間がより稼いで、

金ない人間は欲にぐらんでどんどんレバレッジを

高くしていき資金管理しないで破滅する」

という、いつの日か見た光景なのであります。

それで仮想通貨の場合はボラがすごいため

流動性枯渇状態っていうのはFXよりも成りやすい状態ですから

となるとここでストップ入れたけど引っかからずに

追証・・・

ていう人はこれからレバレッジ取引が増えると

必然的に増えるんですね。

しかしその追証は多くの「アッパー層」の稼ぎになります。

その人を借金漬けにして搾り取る。

これは別に金融界だけじゃなくてホストとホストにはまる女性の

間でも夜の街でも繰り広げられてる人間の本性のようなものだ。

全部もうこの1年で構図がどんどんうまく出来上がってるんですよ。

ちなみにもう少しだけ書かせてほしいのだけど

「追証」という言葉はやはり投資家に脅威を与える言葉なんです。

だから最近国内の

仮想通貨 FX でレバ10倍とか20倍やってる業者たちは

表向き

「追加証拠金制度はないですよ」とか

言ってるんです。

これ聞くと「ああ、安心だ」と思うじゃないですか？

けどその後に但し書きがあったりして、

「通常は証拠金維持率によって自動ロスカットが

執行されるんですけど、

けど、もしロスカットの執行で お客様の口座に

「不足」が発生しちゃった場合は

(すなわち滑ることを認めてますよね)

その不足した分は後日請求させていただきますね。」

というのが今の国内の基本スタンスですよ。

「いやいやだからそれ追証じゃん！！」

って個人投資家としては突っ込みたくなるけど一応それは
「追証じゃなくて請求」なんでしょう・・・

ということでこれから実質的には追証っていうか

「請求」がレバレッジ取引の場合来るかもしれませんから、

(実は既にネットでもう国内取引所と弁護士立てて

数千万円の「請求」が来たということで戦いだしてる人たちも
出てきてる)

そういう意味ではやはりレバレッジは仮想通貨において
危険ですね。

だから仮想通貨はあくまでも余剰資金は当然で、
さらに、レバレッジをかけない、

というのはこれから気をつける必要は大いにあると思います。

明らかに日本の個人投資家は

その熱病にかかっているのを大きく為政者に俯瞰されて
見通されて、

FX のときのように狙われだしていると私は判断してます。

だから仮想通貨はちゃんとしたスタンスで取り組むと

可能性はありますけど

ことレバレッジを使った取引になると

その人類の通貨の希望は、

非中央集権という仮面をかぶった悪魔になりますから、

そこは気をつけたほうが良いと思いました。

この構図がわかって気をつけられる人と

「いいんだよ、そんなの関係ねーんだ、

仮想通貨はサトシナカモトの理想で非中央集権で

ブロックチェーンは未来の人類の技術なんだ」

と言う人だと

おそらく大きな差が出てくる可能性がありますね。

(後者でラッキーな人は億万長者になる。が運です。

私たちは必然的にお金を増やしたいわけで、運を

人生から排除したいわけです。)

ということで明らかにもう FX で散々個人投資家の方々を
食い物にしてきた金融複合体は

いよいよ仮想通貨投資家を食うための準備に取り掛かっていて
レバレッジ取引の準備、実質的な追証制度なんかも

整えつつありますので、

気をつける必要がありますね。

レバレッジ取引の誘惑には気をつけ、
為政者に刈り取られないように気をつけましょう。

それではまた！

ゆう

追伸・・・ちなみに昨今問題になっている仮想通貨取引所の
レバレッジ取引による実質の追証というか請求ですが、

これは不思議と新聞に取り上げられないと思いませんか？？

全部グルなんですよね。

日本の報道の自由度ランキングは72位で先進国最下位ってのは
そういうこと。

本当は憲法21条の

「集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、
これを保障する。

検閲は、これをしてはならない。
通信の秘密は、これを侵してはならない。」

を根拠にマスコミなんかがこの

仮想通貨のレバレッジ制度と実質の追証(請求)

の問題は扱わないといけないのだけど

これは被害者たちは黙殺されてるんです。

みんな表向きは豊かなように生きてる日本だけでも、

実際はこういう社会の裏が隠されてるだけのような気がしますよね。

この1,2ヶ月くらいで明らかに仮想通貨における

レバレッジ取引と、実質の追証という最悪のコンビが

蔓延していく構図が明らかになってきているので

そして既にそのレバレッジ+実質的追証の被害にあってる人は

実は結構出てきているので、

私たち投資家は食われないように気をつける必要があると思いました。

では！